

# サンワ・リノテックがお届けするお得な記事満載の情報紙。 きっとお役に立ちます。



今号は通常の体裁を変えて、当社の佐川が所属しています 大阪建設機械リース協同組合の理事長と大阪建設機械器具 協会の前理事長にお集まりいただき、建設業界全般を見通し たご意見をお伺いしました。将来の展望のご参考になれば幸 いです。

司会「自己紹介が一通りすんだところで、引き続き各社で 取り組まれていることや各業界の動向などをお聞かせ願い ますし



大阪建設機械リース 協同組合 理事長 株式会社日商機械 代表取締役

姫野 康通様

姫野「当社の場合は、Wリースと言って ユーザーさんと直取引きするのではなく、 リース会社さんに再リースするという分 野に特化して今日まで来ました。結果とし てすそ野が広がり、形として多種多様の取 引先さんができた訳です。

今ではそれがリスクの分散になり、多業 種からの情報を入手できるという当社自 慢の財産だと思っていますし

司会「サンコー物産さんはいかがでしょう」

細川[1. 新しい商品を育てる 2. 新し

い分野を見つける 3. 新しい使い道を提

案する を総称して三新の考え方と言っ ています。紙面の都合上詳細は差し控えま すが、肝心なことは今までと同じ捉え方や

細川「バブル最盛の頃は80兆円と言われた建設・土木業界 の予算もいまや半分になった時代です。企業さんの数も同じ ように半分になっておれば問題ないんですが、現実はそこま で減少していません。数字上では、逆に競争相手は増えてい る計算になり、仕事の取り合いになるのは当たり前です。

そのように時代が変わっているのに、昔と同じように構え ていては取り残されるばかりです。だから当社がいま現在浸 透させようと取り組んでおるのが『三新の考え方』です|

司会「三新の考え方とは?もっと詳しくお話をお聞かせく ださい



前理事長 サンコー物産株式会社

見方をしていてはよそさんに取り残され 大阪建設機械器具協会 るということです。 現に大手エクステリアメーカーが大型 代表取締役会長 プロショップにのり出す情報を耳にして 細川 三郎様 います。この先もどんな企業がどんな業種

に進出くるかどのようなカタチになるのかが想像できません。 そうしたことも含めて、普段からいざというときあわてない ように勉強しています。学ぶ姿勢があれば企業は必ず成長で きると考えていますから」

**姫野**「それは大切なことですよね。好不況に関係なく、変化 しようとする企業さんは成長すると思います。だから言われ たことだけしかできない会社は好況になったとしてもいず れは必要とされなくなると思っています。

ただし、技術を持っていてもその着目点が間違っていたら 無いのと同じこと。例えば、中近東にTVを輸出している韓国 のメーカーは、時間がくると自動的にイスラム教のコーラン が流れるように作っています。日本のメーカーにそんな発想 の会社さんは一社もありません。いかに民衆の気持ちがわか ってないかですよね。必要されない高画質だとか高機能だけ を追求していては勝負にならないし、折角の技術力も宝の持 ち腐れじゃないですか |



大阪建設機械リース 協同組合 理事 代表取締役

佐川 博敏

佐川「他社にない強味を作ると言う意味 では、当社はアスベスト関連の企業として 活動してきており、他社にない技術・情報で 世の中に貢献してきたと自負しています。

第一次アスベストショックからアスベ ストと関わりをもつ当社は、4年前のクボ タショックが世間に取り上げられた時には、 サンワ・リノテック株式会社 第一次の時に培った専門知識や人脈を駆 使して各種機材や共同で開発した薬剤や 副資材の投入が可能になりました。

現場サイドの声を取り上げて生まれたこれらの商品群が、 他社との違いを出せる地位を築けたと思います。第1次ショ ックの時には持てなかったメーカーとしてのスタンスを確 立したのはこの時です。

一時は、いろんな業種からたくさんの企業が参入して来た 時期もありましたが、今でも残っているのは、丁寧に仕事に 取り組まれてきたところだけ。こうした真面目に活動されて いる企業さんは、現在のような低価格の時代になっても採算 がとれる仕組みをもっておられるそうです。市場の需要は無 くなったとは思っていません。しかし、施工単価下落による デフレスパイラルの影響は、アスベスト除去工事においても 大きな問題となっています。|

司会「アスベスト関連と言いますと、今年の4月に施行さ れた資産除去債務に係わる法律は追い風になっていますか?」

佐川「正直なところ、追い風にはなっていません。一部の分 析機関では忙しくなっていると聞いていますが、大局では大 きな動きにはなっていません。これが非上場企業から民間レ ベルが対象となってくると話は変わってくると期待してい るんですが」

司会「わかりました。今後はどのような展開を考えておら れるのかをお聞かせ願えたら」

細川「まず言えることは、企業のブランド化をつくること だと思っています。ブランドと言っても一朝 (裏面に続く)

(表面より) 一夕にできるものではないし、維持することはも っと大変だと思います。その点姫野社長の所では、すでに会 社の仕組み、いつでも対応してもらえる安心感、あらゆる質 問に答えてもらえる豊富な商品知識と言う三位一体の体制 ができているのが羨ましい。商品力、人間力、受注力すべてに 満足してもらえる様になるために、日商機械さんを見習いた いですねし

**司会**「でも拠点の全国展開は早くから実施されておられま すがし

細川「高い理想から事業展開をしたのではなく、利益率が 低い商品を数多く扱ううちに、各地域に拠点を設けて販売す る方法を採用しないと会社を維持できないところが出発点 であって、結果として地域密着型のスタイルになっただけで す。でも、新しい展開を考えるのなら従来の構図に縛られる ことなく、捨てることも大切ではないかと考えています。捨 てることで、新しいルート開発の見方ができるような気がし ますし

司会「同じく、全国展開を考えておられる姫野社長からも お願いしますし

**姫野**「今でこそ再リースの日商機械として認知してもらえ るようになりましたが、発足当初は、当社もゼネコンさんと の直取引が主体でした。ただ、先代の考えは、同業他社さんと 争ってまで仕事を確保したくない。もし、競合見積もりにな ったら引き上げなさいと言うのが教えでした。そんな時、ひ ょんなことがきっかけでリースの同業者に貸し出すことに なったのです。

聞くと、当社しか取り扱っていない水中ポンプが名指しで 使用商品に指定された。困っていた時に偶然会社の前を通り かかったので、こうしてお願いに来たという出来事がきっか けでした。それをきっかけに口コミが広がり出したので、注 文を受けているうちにいまのWリース会社専門となったの です。いま気をつけているのは、必要以上の在庫は抱えない ということ。需要が高まりそうな商品群はいち早く取りそろ え、他社が取り扱うようになったら、今度は逆に早く消却し ていくようにしています。

『野良猫の場合、治療後は愛護 センターに引き渡すことになっ

ています。それでも構いませんか?』Aさんは一瞬で意味を理解 しました。つまり、治療しても、退院と同時に動物愛護センター で殺処分の運命を辿るという事です。『今から検査をして怪我の 状態を調べます。その後、どうするかを考えましょう。』そう言う と先生は奥の部屋に猫を連れて行きました。検査の結果は【骨盤 骨折・腰椎脱臼・前肢脱臼・後肢2ヶ所骨折】の重傷。手術しても 排泄障害の後遺症が残る可能性が高い事。治療費は三十万ぐら いになると言う事でした。飼い猫ならどんなにお金がかかっても、 どんな状態になっても生きていて欲しいと思うでしょうが、A さんにすれば偶然通りがかり保護しただけの野良です先生は 話を続けました。 (続きは次回…)

先行き悲観されている建設土木関連の業界。それでもまだ まだリース業界全体としては8千億円の需要があると当社 では試算してます。厳しい状況になるのは当然なので、そん な中でも、いかにして生き残れる体制をつくるかが課題だと 思っています。くれぐれも価格競争だけは避けたいと思って います。一ヶ所で何でも揃う。こうしたワンストップの商売 でも他社と区別できるので、価格競争に参加する必要はあり ませんし

佐川「工事請負業者様が工事を受注してから当社のサービ スが開始するのが通常ですがそんな受け身な考えでなく て常に新しい技術・工法・機械・法律改正を含めての情報提供 をこの瓦版発行やセミナー開催で心がけています。細川さん の言うブランド力を揚げることで当社のファンを増やして 行くことを目指しています。新しい情報が収集できる世界的 にも権威ある展示会に参加して、新しい情報を収集するアン テナを広げる努力をしています!

司会「最後に、組合全体としての活動はいかがでしょうか」 **姫野**[3ヶ月に1回開催していてる交流会で組合としての 結束を固めたいけど、ままならないのが現状です。組合とし て参考価格を提示したくても、公取の指導もありできません。 懇親会などでお互いの情報をやりとりするのがやっとで、就 任した当初はもっと組合の組織作りを構築したいと思って いましたが、具体的なリーダー活動をしたくてもできないと 言うのが実感です。もっとみなさんのご協力のもと、結束を 固めたいと思っておるのですが・・・|

**司会**「今日はお忙しいところ貴重なお話をありがとうござ いましたし

# 編

#### 集 後

記

今回は、三者鼎談で各社の特徴、戦略等をお話願いました。同じ建 設業界をユーザーとしている会社ですが、異なる立場から日々苦闘 し特異な戦略を展開されている事が、お話のなかで伺えました。

特に積極的に他府県への事業展開を図っていらっしゃる、日商機 械(株)、サンコー物産(株)様のお話は、ご参考になる事と思います。

また、サンワ・リノテック(株)は特殊な業界(アスベスト除去関連) で、長年のノウハウを生かした事業を展開しています。

三社共に社会、業界へ貢献する為、独自の路線を歩んでいることの 一端を興味深く聞くことができました。

## グランドフェアー 2010 in 募張メッセに出展します!! 2010年7月9日(金)10日(土)於: 「幕張メッセ」国際展示場

9・10・11ホール

今回のテーマは、Cool Earth Challenge! 近未来への環境設 計図、ここにあります。 と題して特に環境を重視した機器、製 品が展示されています。弊社は、建設ゾーン11ホールに自信作、 負圧除塵機SR60Bをはじめ真空掃除機GM80、グローブバック 等を展示して、皆様のお越しをお待ちしております。 詳細は、弊社のHPをごらんください。

## ■発行 ■

作業現場の快適のために―― レンタル、販売から工事施工まで

### アスベスト サンワーで検索できます

Sanwa Renotech 〒551-0033 大阪市大正区北恩加島1丁目17番4号 ● サンワ・リノテック株式会社 TEL06(6551) 0024 FAX06(6554)1057 (数) チンソ・リノテック株式 芸在 東京営業所 〒170-0004 東京都豊島区北大塚3-5-18-401 www.sanwa-renotech.com TEL03(6411)0308 FAX03(6411)0309

(10.06, 2.5T)